仙台市立栗生小学校 校 長 熊谷 礼子

平成30年度 協働型学校評価 アンケート結果について

早春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご支援と ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。さて、11月末に実施いたしました「教育活動に関するアンケート」の結果につきまして、ご報告いたします。

- ◇ 実施日 平成30年11月22日(木)~11月30日(金)
- ◇ 対象者 仙台市立栗生小学校 保護者, 児童, 教職員

< 平成31年度協働型学校評価の重点目標 >

- ・進んで挨拶できる子
- ・自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとする子

保護者による学校への評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

学校は「進んで挨拶ができる子」を育てる教育活動を行ってい

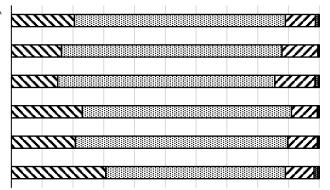
学校は「自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとする 子」を育てる教育活動を行っている。

学校は「学力の向上」を目指した教育活動を行っている。

学校は「豊かな心」を育てる教育活動を行っている。

学校は「健康な体」を育てる教育活動を行っている。

学校は「いじめ根絶」に向けた教育活動を行っている。



□よくあてはまる 図だいたいあてはまる □あまりあてはまらない 図あてはまらない □無回答

教職員による自己評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

「進んで挨拶ができる子供の育成」を目指して、積極的に指 導を行った。

「自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとする子供の 育成」を目指し、積極的に指導を行った。

「学力の向上」を目指して、分かりやすい授業づくりに努 め、粘り強く学習に取り組む意欲を高めた。

「豊かな心」を育む教育活動を積極的に行った。

「健康な体」を育てる教育活動を積極的に行った。

「いじめ根絶」に向けて、安心・安全な学校を目指した教育 活動を積極的に行った。

■よくあてはまる ■だいたいあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない □無回答

【学校の取組に対する評価】

どの項目についても、およそ90%の保護者の皆様に「よく当てはまる」「だいたい当てはま る」とご回答いただいたことから、学校の取組に一定の評価をいただいたものと考えておりま す。「学力の向上」については、仙台市標準学力検査の分析結果を基に、分かりやすい授業、児童 の興味を引き出す授業を目指し、授業改善につながる取組を継続していきます。また、協同型学 校評価の目標にもなっている「進んで挨拶ができる子供」「思いや考えを表現できる子供」につい ては、来年度も引き続き力を入れて取り組んでいきます。

教職員の評価を見ても、「挨拶」「学力」「表現力」という三つの事項について課題と感じている 結果となりました。また、「健康な体づくり」「いじめ根絶」については、他の項目よりも低い評 価となり、更に教職員の意識を高めていく必要があることが分かりました。

児童による自己評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

自分から進んで、みんなにあいさつした。

自分の思いや考えを、わかりやすく 伝えようとした。 勉強したことが分かるように、さいごまであきらめないでが んばった。

学校のやくそくを守った。

元気に生活するために、運動や外あそびをがんばった。 友だちのいやがることをしないで、親切にしたり、助け合っ たりしている。

□よくあてはまる ■だいたいあてはまる

□無回答 □あまりあてはまらない
■あてはまらない

保護者による児童の評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

お子さんは家庭や地域で、自分から進んで挨拶をしている。

お子さんは自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとしている。

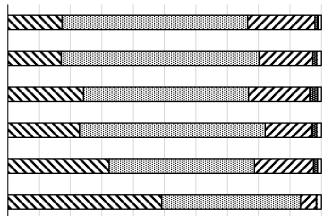
お子さんは「分かる喜び」や「学ぶ楽しさ」を感じながら、粘り強く 学習に取り組んでいる。

お子さんは自分の生活を振り返り、ルールや決まりを守って生活して

お子さんは「早寝・早起き・朝ご飯」を実行し、外遊びやスポーツを 通して体を鍛えている。

お子さんは「いじめは絶対にしてはならない」と考えており、学校で の様子(友人関係など)について家庭で話をしている。

□よくあてはまる
■だいたいあてはまる



■あまりあてはまらない
■あてはまらない

教職員による児童の評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

栗生小の子供たちは、自分から進んで挨拶をしている。

栗生小の子供たちは、自分の思いや考えを分かりやすく表現しようとしている。

栗生小の子供たちは、「分かる喜び」や「学ぶ楽しさ」を感じながら、意欲的に学 び、互いの考えを伝えたり聞いたりするなど、学び合う姿勢が身に付いている。

栗生小の子供たちは、学校の決まりを守って生活している。

栗生小の子供たちは、自分の体や食に関心を持ち、「早寝・早起き・朝ご飯」を実 行しようとしたり、進んで体を鍛えようとしたりするなど、健康に生活しようと…

栗生小の子供たちは、いじめは絶対にいけないことだと認識し、相手の立場に立っ て考え、思いやる気持ちが育っている。

■よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 3 あまりあてはまらない 3 あてはまらない 1 無回答

【児童に対する評価】

保護者、教職員については、「挨拶」「学習意欲」「ルールを守る生活」という項目について低い評価でしたが、児童はそれ以上に「思いや考えを表現する」ことを苦手としているようです。最後まであきらめないで頑張っているが、上手く表現できないと感じていることも分かりました。

次年度も協働型学校評価の重点目標を継続して取り組み、改善を図っていきたいと思います。 ※教職員の自己評価に無回答とありますが、教諭以外に図書館事務員、指導補助員、支援員等の 学校職員にもアンケートを実施しており、職種によって無回答となったためです。

<家庭に対する評価>

保護者による自己評価

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

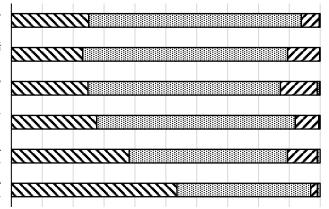
家庭ではお子さんが自ら挨拶できるように,大人が「やってみせる」「できたらほめる」ことを継続している。

家庭ではお子さんの話を最後までじっくりと聞き, 親子で会話 をする時間を大切にしている。

家庭ではお子さんが粘り強く学習できるように、頑張りを認めて褒めたり、努力を継続できるように励ましたりした。

家庭ではお子さんと一緒に生活の仕方を振り返り, ルールを 守って生活するように働き掛けている。

家庭ではお子さんと一緒に生活の仕方を振り返り、「早寝・早起き・朝ご飯」が実行できるように励まし、体を鍛えるよう… 家庭では「いじめは絶対にしてはならない」ということについて、お子さんと一緒に話し合ったり、学校での様子(友人関…



□よくあてはまる □だいたいあてはまる □あまりあてはまらない □無回答

【家庭に対する評価】

ご家庭への評価については、「いじめ根絶」についての評価が高い傾向にありました。次いで「健康な生活習慣」「ルールを守る生活」となっています。学校と同じ方向を向いてご家庭でも取り組んでいただいていることが分かります。

今後もお子さんとの会話を大事にしていただき、頑張りを認め励ましていただければと思います。

自由記述に関しましても、「子供たちの挨拶の様子」「宿題を含めての学習面」「学校体制や職員の児童に対する姿勢」「運動会や学習発表会等の学校行事」「授業参観の曜日設定」「水筒持参の時期やインフルエンザ対策等の健康面」等、皆様から改善のヒントとなる多くのご意見、ご感想をいただきました。来年度の学校運営に生かしていきます。ありがとうございました。